

西はりま消防組合公告第1号

一般競争入札を次のとおり公告する。

平成27年4月27日

西はりま消防組合管理者 栗原 一

- 1 入札する物件  
西はりま第3号 消防車両購入

入札募集情報

平成27年4月27日公告

物件番号	西はりま第3号	
物件名	消防車両購入	
納入場所	相生市旭一丁目1番3号 相生消防署	
納入期限	平成28年2月29日(月)	
担当課	西はりま消防組合 相生消防署	
業務概要	災害対応特殊救急自動車1台(高度救命処置用資機材含む。)	
入札参加資格 (全項目に該当する者)	①登録要件 西はりま消防組合の入札参加資格名簿(物品・役務)に登録がある者又は入札参加受付期間終了までに西はりま消防組合の入札参加資格名簿に登録することができる者	
	②住所要件 無	
	③実績条件 平成16年4月以降において、官公庁(国又は地方公共団体)に災害対応特殊救急自動車(高度救命処置用資機材含む。)を納入した実績を有する者(※入札参加申込時に納入実績調書必要)	
	④その他 ・公告日から開札日までの間、西はりま消防組合、構成市町又は兵庫県から指名停止を受けていない者 ・地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4に規定する入札参加者の資格制限に該当しない者 ・会社更生法(平成14年法律第154号)に基づく更正手続開始の申立てがなされていない者。ただし、それぞれの申立てがなされた者であっても、公告日の前日までに裁判所から更生又は再生計画の認可決定を受けたものはこの限りでない。 ・警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずる者として、契約等からの排除要請があり、当該状態が継続しているものでないこと。	
予定価格	事後公表	
最低制限価格	無	
入札方法	郵便方式	
入札参加申込	期間	公告日から平成27年5月1日(金)まで 受付時間は開庁日の8時30分から17時まで 西はりま消防組合消防本部総務課(たつの市揖保川町正條279番地1)
	申込書類 ・一般競争入札参加申込書(別紙1) ・納入実績調書(別紙2)	
仕様書の配布	一般競争入札参加申込書提出時に配布	

入札参加資格確認 結果通知書の交付	平成27年5月8日（金）8時30分から17時まで 西はりま消防組合消防本部総務課において交付	
入札に関する質問	期日	平成27年5月12日（火）16時まで
	方法	質問書（別紙3）により、西はりま消防組合消防本部総務課 （Fax0791-72-6119）へFax送信（送信後に確認の電話必要）
質問に対する回答	期日	平成27年5月15日（金）
	方法	西はりま消防組合 Facebook に掲載
入札書提出方法等	郵便方式（専用封筒を使用し、書留郵便にて期間内に龍野郵便局必着） ①応募（同封）書類 ・入札書（任意の別封筒に封筒封かん） ・積算内訳書（様式任意） ②応募期限 平成27年5月22日（金）まで	
入札（開札）	日時	平成27年5月25日（月）午後2時予定
	場所	西はりま消防組合消防本部2階  立会（任意）代表者又は立会人委任状及び委任者印を持参した者は立会人となることができる。
同額入札の場合の落札決定	開札の結果、落札となるべき同額入札者が2人以上あるときは、入札者本人又は代理人（委任状が必要）が、その場でくじ引きにより落札者を決定する。 ただし、同額入札者（代理人）の一部又は全員が入札会場にいない場合は、平成27年5月26日（火）午後2時から西はりま消防組合消防本部においてくじ引きを実施し落札者を決定する。 なお、くじ引きに参加できない同額入札者（代理人）があるときは、当該入札事務に関係のない消防組合職員が代わってくじを引くこととする。	
保証金	入札保証金 / 免除	
	契約保証金 / 契約金額の10%以上	
支払条件	前金払 / 無	
	部分払 / 無	
現場説明会	無	
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係法令等、入札に関する条件を熟知のうえ入札に参加のこと。</li> <li>・受注者又はその下請業者が、暴力団員等から不当介入を受けたにもかかわらず、警察への届出、発注者への報告等を怠ったときは、指名停止の対象となる。</li> <li>・別紙「入札に関する注意事項」参照</li> </ul>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札執行回数 2回以内</li> <li>・本契約は、議会の議決を要するため、落札決定後仮契約を締結し、議会の議決を経た後に本契約を締結する。</li> </ul>	

(別紙1)

一般競争入札参加申込書 (物品用)

平成 年 月 日

西はりま消防組合 管理者 様

(申込者)

住 所

商号又は名称

代表者職氏名

印

下記の物件について、一般競争入札に参加したいので、関係書類を添えて申し込みます。

記

1 物件番号 \_\_\_\_\_ 西はりま第3号 \_\_\_\_\_

2 物件名 \_\_\_\_\_ 消防車両購入 \_\_\_\_\_

3 その他 申込担当者氏名 \_\_\_\_\_

連 絡 先 \_\_\_\_\_

F A X \_\_\_\_\_

※下記には記入しないでください。

登録の有無  有  無

実績の有無  有  無

所在地  本店  支店等 /  ( )

審査結果 適・否

(別紙2)

納入実績調書		商号又は名称	
工事名称等	物件名		
	発注者名		
	納入場所		
	契約金額		
	納期	平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日	
物件概要等 (入札参加資格において、指示されたものがある場合は、特に関連事項について詳細に記入のこと)			
特記事項 (入札参加資格において、指示されたものがある場合は、特に関連事項について詳細に記入のこと)			

※ 入札参加資格に適合する物品について記入し、納入実績を証する書類（契約書又は契約履行証明書等の写し）を添付のこと。

※ 入札参加資格を満たす物件の概要等の内容が確認できる特記仕様書等の写しを添付のこと。

(別紙3)

## 質 問 書

社名			
担当者			
電話		FAX	
E-mail			

### 【質問】

件名	西はりま第3号 消防車両購入

## 入札に関する注意事項（物品）

西はりま消防組合

### 1 入札参加

入札参加者は、次の各号に掲げる事項に留意のうえ、関係法令、地方自治法、同施行令、西はりま消防組合契約規則、その他指示事項を熟知遵守し信義誠実の原則を守り、住民の信頼を失うことのないよう努めなければなりません。

- (1) 連合（談合）その他不正な行為を絶対行わないこと。
- (2) 刑法、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律を遵守し、入札の公正、公平を害する行為を行わないこと。
- (3) 積算に当たっては、十分に調査、研究し的確な積算を行うよう心掛け、積算根拠の提出を求められても提出できるようにしておくこと。

### 2 入札

- (1) 入札書等の作成に当たっては、次の事項に留意のうえ作成してください。記載誤り、押印漏れ、内容の不備等がある場合は、入札無効となるので十分ご注意ください。

ア 入札書等は、黒のペン又はボールペンで記入してください。

イ 入札書の入札者欄は、入札参加者の住所、商号又は名称、当該事業所の代表者職氏名（支店等で登録している場合は、必ずその支店長等の氏名を記入押印し、本社の代表取締役等の氏名は記載しないでください。）を記載し押印してください。

ウ 入札書の日付は、入札（開札）の年月日を記載してください。

エ 記載事項を訂正するときは、誤字に二重線を引き、上部に正書し、訂正箇所を押印してください。ただし、入札金額の訂正は一切認めません。

オ 入札書の入札金額には、消費税を含めないでください。

- (2) 持参方式入札において代理人をもって入札する場合は、入札に関する委任状を持参のうえ、入札前に提出してください。また入札書は、「入札書」と表記のうえ工事名等を記載した任意の封筒に封かんし、入札執行者が指示する日時までに直接入札箱に投かんしてください。
- (3) 入札参加者は、入札公告、入札通知書、設計図書（設計書、図面、仕様書等）を熟覧のうえ、入札してください。なお、設計図書等に疑義があるときは、質問することができます。
- (4) 入札者は、入札参加の資格がない者を入札代理人とすることはできません。

- (5) 入札者は、入札に際し入札書に使用する印鑑を持参してください。(持参方式入札)
- (6) 入札書に記載する金額は、消費税及び地方消費税算入前の金額をアラビア数字で表示してください。
- (7) 入札書を投かんした後において、入札書の書換え、引換え又は撤回をすることはできません。
- (8) 入札に際しては、必ず入札価格決定に係る積算内訳書を提出してください。
- (9) 郵便方式入札の場合、入札書等は、指定された期日までに郵送にて提出してください。提出方法は、一般書留郵便及び簡易書留郵便で提出して下さい。提出する際に使用する封筒は、指定の封筒とし、任意の封筒の表面に添付の様式を糊付けし ①入札書、②その他特に提出を求められた書類を封入封かんしてください。1枚の封筒には、1件分の必要書類しか入れることはできません。

### 3 入札の辞退

- (1) 入札参加者は、入札執行が完了するまでは、次の各号に掲げる方法によりいつでも入札を辞退することができます。
  - ア 入札執行前に辞退する場合は、入札辞退届を消防本部総務課に直接提出、または郵送してください。
  - イ 入札執行中に辞退する場合は、入札辞退届又はその旨を記載した入札書を入札執行者に直接提出してください。(持参方式入札)
- (2) 入札を辞退した者は、入札の辞退を理由として以後の指名等において不利益な扱いを受けることはありません。

### 4 入札の取消し又は執行中止

- (1) 不正その他の理由により競争の実益がないと認めるときは、入札の執行を取り消します。
- (2) 天災事変等やむを得ない理由が生じたときは、入札の執行を中止することがあります。
- (3) この場合において、入札者が損失を受けることがあっても、消防組合はその損害を補償しません。
- (4) 次の各号のいずれかに該当する入札は無効となります。
  - ア 入札書等の必要書類が同封されていない入札
  - イ 入札書に記名押印のない入札
  - ウ 件名、入札金額、日付、入札者の住所、商号又は名称、代表者職氏名の記載のない入札又は不明確な入札



- エ 誤字、脱字等により意思表示が不明瞭であるもの又はこれを訂正して押印のない入札
- オ 入札金額を訂正した入札
- カ 予定価格を超える価格でした入札（予定価格を事前公表した場合）
- キ 談合その他の不正行為によって行われたと認められる入札
- ク 入札参加資格審査の結果、入札参加資格のない者がしたと認められる入札
- ケ 虚偽の申請により資格を得た者のした入札
- コ 入札に関する条件に違反した入札

## 5 開札

開札は、入札の終了後ただちに当該場所において、入札者及び入札立会人の立会いのもとに行います。（持参方式のみ）

## 6 落札者の決定方法

- （1） 予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって入札した者を落札者とします。ただし、その者が当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約することが公正な取引の秩序を乱すおそれがあるなど契約の相手方として著しく不相当であると認められるときは、その者を落札者としません。
- （2） 落札者となるべき同価格の入札をした者が、2人以上あるときは当該入札者によるくじ引きで落札者を決定します。
- （3） 事後審査型入札においては、開札の後、申込者のうち、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって入札をした者を落札候補者とし、当該落札候補者の資格審査を行い、入札参加資格を満たしている場合は、落札を決定します。資格審査の結果、当該落札候補者が入札参加資格を満たしていない場合は、落札者が決定するまで、次順位者から順次資格審査を行います。落札者を決定した時は、その旨を当該落札者に通知するとともに、契約手続きについて説明を行います。通知を受けた者は、契約手続きについて担当職員の指示に従ってください。

## 7 予定価格の公表

予定価格の公表は、落札者決定後となります。

## 8 再度の入札

- （1） 開札の結果、予定価格の制限の範囲内の価格の入札がないときは、

担当者が指定する日時において再度の入札を行います。

- (2) 入札の回数は、原則として2回までとし、再度の入札の結果落札者がいないときは、入札を打ち切ります。
- (3) 再度の入札に参加できる者は、初度の入札において有効な入札をした者とし、初度の入札において入札に参加しなかった者、無効入札をした者は、参加できません。

## 9 契約の締結

- (1) 落札者は、落札決定の日（決定日含む。）から原則7日以内に契約を締結しなければなりません。
- (2) 落札者が、所定の期間内に契約を締結しないときは、当該落札は効力を失うものとします。
- (3) 落札者が、落札決定から契約締結までの間に「入札参加の資格制限」又は「指名停止」を受けたときは、契約を締結しません。

## 10 議会の議決を必要とする契約の締結

- (1) 予定価格2千万円以上の不動産若しくは動産の買入れ若しくは売払いは、議会の議決を要するため、落札決定後仮契約を締結し、議会の議決を経た後に本契約を締結します。
- (2) 仮契約締結後、本契約を締結するまでの間に、仮契約を締結した者が「入札参加の資格制限」又は「指名停止」を受けたときは、仮契約を解除し本契約を締結しない場合があります。なお、仮契約を解除した場合は、消防組合の一切の損害賠償の責を負いません。

## 11 契約の確定

契約書の作成を省略する場合を除き、契約は、契約の当事者である双方の者が契約書に記名押印したときに確定します。

## 12 契約保証金

落札者は、契約を締結しようとするときは、契約金額の10分の1以上の契約保証金を納めなければなりません。ただし、落札者が保険会社との間に消防組合を被保険者とする履行保証保険契約を締結し、その保険証書を消防組合に寄託したときは、契約保証金の一部又は全部を納めなくてもよいこととなります。